

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	国際交流事業			予算額	83,770
局/部/課	経済局/観光政策部/国際課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 75	2款 総務費	1項 総務管理費	2目 国際交流費	要求	83,770
<事業の目的・内容> 国際化への対応・促進を図り、広く市民に国際交流・国際協力の機会を提供することにより、「世界に開かれた都市(まち)」を目指します。				財政局長	83,770
				市長	83,770
				査定区分	A
				前年度予算額	106,019
				増減	△ 22,249
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	勤労者支援事業			予算額	10,979
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	要求	13,467
<事業の目的・内容> 勤労者の労働環境の整備及び向上を図ることを目的に、勤労者福祉に係る情報収集及びその推進に向けた各種管理・調整・支援業務を行います。				財政局長	10,979
				市長	10,979
				査定区分	B
				前年度予算額	13,815
				増減	△ 2,836
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	雇用対策推進事業			予算額	68,287
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	要求	71,611
<事業の目的・内容> 埼玉労働局との協定に基づき、本市就労支援拠点施設である「さいたま市ふるさとハローワーク」の運営を中心とした、各種雇用施策を「さいたま市就労サポート事業」として、埼玉労働局と連携して一体的に実施します。 また、市独自の支援として、求職者のキャリアアップや事業所の人材獲得支援等により、市民の安定就労と市内中小企業の振興に向けた、地域の実情に応じた取組を実施します。				財政局長	68,287
				市長	68,287
				査定区分	B
				前年度予算額	55,497
				増減	12,790
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	勤労者支援資金融資事業			予算額	299,217
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	要求	299,217
<事業の目的・内容> 勤労者の生活の安定を図るため、市内在住の勤労者に対して、住宅・教育・医療に関し、必要とする資金について低利で融資(あっせん)を行います。				財政局長	299,217
				市長	299,217
				査定区分	A
				前年度予算額	374,689
				増減	△ 75,472
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	勤労者関係団体補助事業			予算額	2,973			
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	要求	2,973			
<事業の目的・内容> 地域雇用の促進や安定を図る団体、労働条件や環境の改善など勤労者の福祉増進を図る団体、勤労者や求職者に対する職業訓練を行う認定職業訓練校など、市内の勤労者関係団体の事業に係る経費について補助を行います。				財政局長	2,973			
				市長		2,973		
				査定区分	A			
				前年度予算額	3,252			
				増減	△ 279			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	技能・勤労表彰事業			予算額	902			
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	要求	902			
<事業の目的・内容> 技能者及び勤労者の働く意欲の高揚と技能水準の向上を図るため、長く同一の職業に従事し、技能の向上及び後進の育成等に貢献した技能者、並びに本市産業の興隆発展に寄与した優良勤労者に対し表彰を行います。				財政局長	902			
				市長		902		
				査定区分	A			
				前年度予算額	832			
				増減	70			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	中小企業勤労者福祉事業			予算額	35,118			
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 137	5款 労働費	1項 労働諸費	1目 労働諸費	要求	35,118			
<事業の目的・内容> 勤労者の福利厚生充実を図るため、市内中小企業単独で実施することが困難な福利厚生事業を実施する、(公財)さいたま市産業創造財団勤労者福祉サービスセンターが提供するサービスに係る経費について補助を行います。				財政局長	35,118			
				市長		35,118		
				査定区分	A			
				前年度予算額	49,748			
				増減	△ 14,630			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	勤労女性センター管理運営事業			予算額	34,455			
局/部/課	経済局/経済部/労働政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 139	5款 労働費	1項 労働諸費	2目 勤労者福祉施設費	要求	34,455			
<事業の目的・内容> 勤労女性の福祉の増進と地位の向上を図ることを目的に職業実務講座や文化・趣味・教養講座、生活講座等を実施しているほか、労働に関する情報を提供します。また、勤労女性を中心とした自主グループ育成のため、施設を提供します。				財政局長	34,455			
				市長		34,455		
				査定区分	A			
				前年度予算額	34,480			
				増減	△ 25			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	農業政策推進事業			予算額	44,074
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	要求	50,109
<事業の目的・内容> 特色ある都市農業を持続・発展させるために、農業経営の安定、市民・社会ニーズに対応する都市農業施策や担い手の育成・確保に対する取組を実施します。				財政局長	44,074
				市長	44,074
				査定区分	B
				前年度予算額	34,127
				増減	9,947
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	農業経営支援事業			予算額	47,121
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	要求	47,121
<事業の目的・内容> 市内の農業振興を図るため、地産地消を推進するとともに、安全・安心な農産物の生産とその消費の拡大に向けた取組を支援します。 また、都市住民が憩える場として、自然に親しみながら農業体験のできる市民農園を推進します。				財政局長	47,121
				市長	47,121
				査定区分	A
				前年度予算額	48,641
				増減	△ 1,520
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	水田農業経営確立対策事業			予算額	17,680
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	要求	17,680
<事業の目的・内容> 地域の需要に応じた米づくりと良好な水田環境の保全を図りながら、米の需給調整を行うとともに、消費者の期待に応える産地確立のための取組を支援し、農業者戸別所得補償制度を推進します。				財政局長	17,680
				市長	17,680
				査定区分	A
				前年度予算額	19,010
				増減	△ 1,330
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	畜産事業			予算額	2,206
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 139	6款 農林水産業費	1項 農業費	3目 農業振興費	要求	2,206
<事業の目的・内容> 安全・安心な畜産物の需要に対応するため、防疫・公害防止・団体育成等の取組を支援し、周辺環境と調和した畜産業の振興を図ります。				財政局長	2,206
				市長	2,206
				査定区分	A
				前年度予算額	2,223
				増減	△ 17
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	農業環境整備事業			予算額	110,801			
局/部/課	経済局/経済部/農業環境整備課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	4目 農地費	要求	196,280			
<事業の目的・内容> 農業振興地域整備計画に基づき、農用地等の保全と有効利用を推進します。また、農用地の高度利用と生産性を高めるため、土地基盤整備や未整備の用排水路等の整備・補修を行い、地域の農業環境整備を推進します。				財政局長	110,801			
				市長		110,801		
				査定区分	D			
				前年度予算額	114,365			
				増減	△ 3,564			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	農業者トレーニングセンター管理運営事業			予算額	73,139			
局/部/課	経済局/経済部/農業者トレーニングセンター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	要求	73,372			
<事業の目的・内容> 苗木生産の技術指導や生産物の集出荷体制の整備により、地域農業の振興及び農家経営の近代化を図ります。また、市民の「農」に関する多様なニーズに対応し、農業と市民の交流の場を設けます。				財政局長	73,139			
				市長		73,139		
				査定区分	B			
				前年度予算額	73,373			
				増減	△ 234			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	農業者トレーニングセンター施設整備事業			予算額	11,399			
局/部/課	経済局/経済部/農業者トレーニングセンター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	要求	34,200			
<事業の目的・内容> 農業者トレーニングセンター内の展示温室及び大崎公園・子供動物園に係る施設の保全管理を行います。				財政局長	11,399			
				市長		11,399		
				査定区分	E			
				前年度予算額	27,620			
				増減	△ 16,221			
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。							
事務事業名	見沼グリーンセンター管理運営事業			予算額	87,934			
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 141	6款 農業水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	要求	88,476			
<事業の目的・内容> 農業振興を目的に、野菜・果樹等の試作栽培・展示、優良種苗の増殖・普及、土壌診断、援農ボランティアの育成を行うほか、市民の「農」に関する多様なニーズに対応するため、市民農園の貸出し、体験教室等を実施します。さらに、市民の森・見沼グリーンセンターの各施設の維持・貸出しを行います。				財政局長	87,934			
				市長		87,934		
				査定区分	B			
				前年度予算額	87,596			
				増減	338			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	見沼グリーンセンター施設整備事業			予算額	3,779
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	要求	10,316
<事業の目的・内容> 見沼グリーンセンター本館、市民の森、指導農場及び春おか広場に係る施設の保全管理を行います。				財政局長	3,779
				市長	3,779
				査定区分	E
				前年度予算額	9,100
				増減	△ 5,321
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	大宮花の丘農林公苑管理運営事業			予算額	92,107
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	要求	92,107
<事業の目的・内容> 都市農業に対する理解を深めるとともに、地域農業の振興及びふるさと環境の創設を図り、また、四季折々の花々を咲かせ、市民の憩いの場・安らぎの場を提供するとともに、公苑利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう維持管理を行います。				財政局長	92,107
				市長	92,107
				査定区分	A
				前年度予算額	96,530
				増減	△ 4,423
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	大宮花の丘農林公苑施設整備事業			予算額	7,543
局/部/課	経済局/経済部/見沼グリーンセンター			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	5目 農業園芸センター費	要求	14,368
<事業の目的・内容> 大宮花の丘農林公苑、緑のふるさとセンター及び花の食品館に係る施設の保全管理を行います。				財政局長	7,543
				市長	7,543
				査定区分	D
				前年度予算額	1,050
				増減	6,493
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				
事務事業名	食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計繰出金			予算額	171,648
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 141	6款 農林水産業費	1項 農業費	6目 市場及びと畜場費	要求	184,307
<事業の目的・内容> 食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計に対して、特別会計の歳入不足を補うために、一般会計から繰出しを行います。				財政局長	171,648
				市長	171,648
				査定区分	B
				前年度予算額	186,461
				増減	△ 14,813
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	商工施策管理事業			予算額	1,903			
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	1目 商工総務費	要求	1,903			
<事業の目的・内容> 局・部・課、区役所及び関係団体との連絡調整等の各種事務を行い、商工施策の円滑な推進を図ります。				財政局長	1,903			
				市長		1,903		
				査定区分	A			
				前年度予算額	1,638			
				増減	265			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	産業振興ビジョン推進事業			予算額	34,311			
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	36,894			
<事業の目的・内容> さいたま市産業振興ビジョンの基本目標である「強い産業力の醸成と躍動する都市づくり」の具現化を図るため、同ビジョンに掲げられた内容のうち、商工業振興に係る先導的的事业として、CSR(企業の社会的責任)の推進や産業分野における都市間連携の推進などを実施します。 また、現在の産業振興ビジョンの対象期間が今年度で終わることから、産業振興ビジョンの改定を行います。				財政局長	34,311			
				市長		34,311		
				査定区分	B			
				前年度予算額	31,999			
				増減	2,312			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							
事務事業名	早期起業家教育事業			予算額	5,180			
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	5,228			
<事業の目的・内容> 市内小・中学生を対象に、企業活動の一連の流れを実践的に体験させることで、チャレンジ精神、コミュニケーション能力、問題発見・解決能力などといった起業家精神を養うとともに、市民・市内事業者に対し、早期起業家教育に対する協働を呼びかけ、推進していくことで、市全体において起業家教育が実践される環境を創出していきます。				財政局長	5,228			
				市長		5,228		
				査定区分	A			
				前年度予算額	5,173			
				増減	7			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。							
事務事業名	商工会議所補助事業			予算額	65,000			
局/部/課	経済局/経済部/経済政策課			〔要求と査定経過〕				
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	67,000			
<事業の目的・内容> 商工会議所が行う事業のうち、行政が行う事業を補完し、会員のみならず市内商工業の振興を目的とした事業に対して、その経費の一部について補助金を交付しています。				財政局長	65,000			
				市長		65,000		
				査定区分	B			
				前年度予算額	67,000			
				増減	△ 2,000			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。							

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	さいたま市テクニカルブランド企業認証事業			予算額	27,987				
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕					
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	27,987				
<事業の目的・内容> 独創性・革新性に優れた技術を持つ市内研究開発型企業を「さいたま市テクニカルブランド企業」として認証し、更なる競争力強化を支援すると同時に、ブランド化を通してさいたま市産業全体のイメージアップを図ります。				財政局長	27,987				
				市長		27,987			
				査定区分	A				
				前年度予算額		33,745			
				増減		△ 5,758			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。								
事務事業名	中小企業支援事業			予算額	458,420				
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕					
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	484,483				
<事業の目的・内容> 本市の中小企業支援センターに位置付けている(公財)さいたま市産業創造財団を中心に、中小企業者の経営基盤強化、創業者の育成等に係る支援事業を総合的に実施します。また、産学連携支援センター埼玉において企業と大学等研究機関のマッチング活動を展開することにより産学による共同研究体の構築に努め、新たな技術・製品の開発を支援し、新事業の創出を図ります。				財政局長	458,420				
				市長		458,420			
				査定区分	B				
				前年度予算額		454,852			
				増減		3,568			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。								
事務事業名	企業誘致等推進事業			予算額	340,820				
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕					
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	358,955				
<事業の目的・内容> 本市における財政基盤の強化、雇用機会の創出及び地域経済の活性化を目的として戦略的な企業誘致活動を展開します。 また、本市の都市構造を踏まえ、計画的・継続的な事業展開とするため立地検討企業の発掘を行うとともに、その受け皿となる産業集積拠点を新たに位置付け、多角的視点から効果的施策を実施します。				財政局長	340,820				
				市長		340,820			
				査定区分	B				
				前年度予算額		336,716			
				増減		4,104			
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。								
事務事業名	中小企業資金融資事業			予算額	13,668,068				
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕					
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	13,668,068				
<事業の目的・内容> 市内において事業を営む中小企業者及び創業者に対し、経営の安定及び向上に必要な資金の融資あっせんを行い、中小企業の振興を図ります。				財政局長	13,668,068				
				市長		13,668,068			
				査定区分	A				
				前年度予算額		13,736,541			
				増減		△ 68,473			
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。								

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	次世代自動車・スマートエネルギー特区推進事業（産業展開推進課）			予算額	21,524
局/部/課	経済局/経済部/産業展開推進課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	40,303
<事業の目的・内容> 暮らしやすく、活力ある都市として、継続的に成長する「環境未来都市」の実現に向けたプロジェクトの一つであり、環境にやさしく、誰もが自由に移動でき、安全で利便性にすぐれたパーソナルモビリティの提供とパーソナルモビリティを活用したまちの回遊性によるにぎわい創出を図ります。				財政局長	21,524
				市長	21,524
				査定区分	D
				前年度予算額	0
査定の考え方 事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。				増減	皆増
事務事業名	商工業団体補助事業			予算額	5,000
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	5,000
<事業の目的・内容> 市内商業及び伝統的産業の振興を目的とする各商工業団体が、団体目的に則した計画的事業が実施できるよう補助を行います。				財政局長	5,000
				市長	5,000
				査定区分	A
				前年度予算額	5,800
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。				増減	△ 800
事務事業名	計量事務事業			予算額	4,776
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	4,776
<事業の目的・内容> 消費者の利益保護を図るため、計量法に基づき、特定計量器の定期検査、商品量目等の立入検査及び適正計量管理事業所等への指導・監督を行います。また、円滑な事業実施を確保するための啓発普及事業を実施します。				財政局長	4,776
				市長	4,776
				査定区分	A
				前年度予算額	5,093
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。				増減	△ 317
事務事業名	商工業振興事業			予算額	7,765
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	7,765
<事業の目的・内容> 市内の商工業の振興のため、伝統産業活性化事業を実施するとともに、商工業団体に対し、補助を行います。				財政局長	7,765
				市長	7,765
				査定区分	A
				前年度予算額	8,197
査定の考え方 所管局の要求どおり計上しました。				増減	△ 432

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	商店街振興事業			予算額	168,460
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	205,460
<事業の目的・内容> 商業等振興審議会において、本市における商業等の振興に関する重要な施策を審議するとともに、商店街の活性化や賑わいの創出を図るため、市内各商店街に対して各種補助を行います。				財政局長	162,460
				市長	168,460
				査定区分	B
				前年度予算額	87,973
				増減	80,487
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				
事務事業名	大規模小売店舗立地事務事業			予算額	944
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	944
<事業の目的・内容> 大規模小売店舗立地法は、政令指定都市委譲事務で、大規模小売店舗設置者から法に基づく届出を受理し、それに対して市の意見・勧告表明を行います。 また、意見・勧告を作成する際には、行政側だけではなく、協議会において専門的知識をもつ学識経験者等の意見を聴取します。				財政局長	944
				市長	944
				査定区分	A
				前年度予算額	913
				増減	31
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	商工見本市開催事業			予算額	22,000
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	22,000
<事業の目的・内容> 市内商工業の振興を図ることを目的とし、商工業者の製品や技術をPRし、受発注の拡大や新規市場の開拓を促進する展示会形式の商工見本市を開催します。				財政局長	22,000
				市長	22,000
				査定区分	A
				前年度予算額	22,000
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	産業振興会館管理運営事業			予算額	16,383
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	18,378
<事業の目的・内容> 地域産業の振興及び中小企業の育成を図るため、産業振興会館の利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。				財政局長	16,383
				市長	16,383
				査定区分	B
				前年度予算額	14,506
				増減	1,877
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	産業文化センター管理運営事業			予算額	44,005
局/部/課	経済局/経済部/商工振興課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	2目 商工振興費	要求	44,005
<事業の目的・内容> 市内産業の振興、市民文化の向上及び福祉の増進を図るため、産業文化センターの利用者が安全かつ快適に施設を利用できるよう、諸設備等の維持管理を行います。				財政局長	44,005
				市長	44,005
				査定区分	A
				前年度予算額	34,809
				増減	9,196
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	観光団体運営補助事業			予算額	537,777
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費	要求	689,777
<事業の目的・内容> 各種観光団体に対し、運営経費及びイベント開催経費の一部を補助することにより、本市の観光事業の振興及び観光団体の育成を図るものです。				財政局長	524,277
				市長	537,777
				査定区分	C
				前年度予算額	407,818
				増減	129,959
査定の考え方	事業手法、実施時期・箇所等事業内容を精査しました。なお国際自転車競技大会誘致開催事業の諸経費を考慮し、市長査定で増額しました。				
事務事業名	さいたま市花火大会事業			予算額	91,000
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費	要求	91,000
<事業の目的・内容> 市民にふれあいの場を提供するとともに、市民の交流と親睦を目的として花火大会を開催しているさいたま市花火大会実行委員会に対し、事業運営費の一部についての補助を行います。 また、政令指定都市移行10周年を祝う花火大会の事業運営費の一部についても補助を行います。				財政局長	91,000
				市長	91,000
				査定区分	A
				前年度予算額	51,747
				増減	39,253
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				
事務事業名	観光推進対策事業			予算額	34,955
局/部/課	経済局/観光政策部/観光政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 143	7款 商工費	1項 商工費	3目 観光費	要求	42,470
<事業の目的・内容> 本市の観光振興を図るため、各種観光団体等と連携しながら、観光パンフレットの作成・配布や観光大使の活動などを通じて、市内の観光資源を積極的にPRするとともに、半日観光ルートの整備などにより誘客を図り、本市の観光の魅力を広く市内外に発信する各種事業を実施します。				財政局長	29,955
				市長	34,955
				査定区分	B
				前年度予算額	24,599
				増減	10,356
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。なお、MICE推進方策基礎調査事業については、事業効果等を勘案して市長査定で増額しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%~100%未満 C:査定率60%~80% D:査定率40%~60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(一般会計)

(単位：千円)

事務事業名	災害復旧費（農業政策課）			予算額	3
局/部/課	経済局/経済部/農業政策課			〔要求と査定経過〕	
予算書P. 191	11款 災害復旧費	1項 農林水産施設災害復旧費	1目 農林水産施設災害復旧費	要求	3
＜事業の目的・内容＞ 災害時における農業施設等の復旧を速やかに行うことにより、農業生産基盤の維持を図ります。				財政局長	3
				市長	3
				査定区分	A
				前年度予算額	3
				増減	0
査定の考え方	所管局の要求どおり計上しました。				

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。

(特別会計)

(単位：千円)

会計名	食肉中央卸売市場及びと畜場事業特別会計	予算額	358,000
局/部/課	経済局/経済部/食肉中央卸売市場・と畜場	〔要求と査定経過〕	
予算書P. 359		要求	362,396
<事業の目的・内容> 食肉の公正かつ安定的な取引の確保と流通過程の合理化を図り、安全で安心な食肉を安定的に供給し続けるため、施設整備や流通環境の変化に柔軟に対応できる市場として、公共的、社会的使命を果たします。		財政局長	358,000
		市長	358,000
		査定区分	B
		前年度予算額	371,000
		増減	△ 13,000
査定の考え方	既存事業の実績等を踏まえ、所要額を精査しました。		

〔査定区分〕 A:要求どおり B:査定率(査定/要求)80%～100%未満 C:査定率60%～80% D:査定率40%～60% E:査定率40%未満
 ※ 市長査定終了後、効率的な予算執行等の観点から他局等に予算を移管した場合、市長査定額と最終予算額が異なります。